

暴風雪・大雪に備えよう！

暴風雪や大雪など気象災害への警戒が必要な季節となりました。特に、12月～1月は気象警報の発令が多い状況です(図1)。

冬の悪天候は、交通障害による集乳作業や物流の遅延、停電、建物の破損・倒壊、除雪や雪おろし作業による事故などが懸念されます。

平常時からの備えと悪天候の予報が出た際の対応を確認しておきましょう。

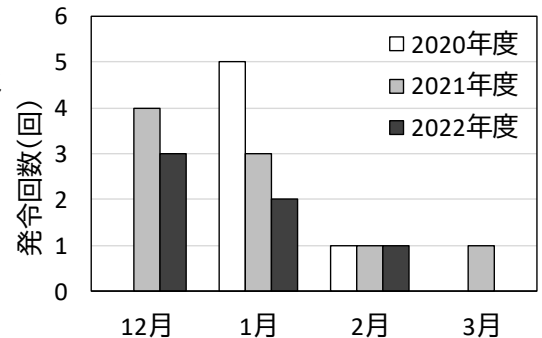


図1 宗谷管内の気象警報発令状況(12～3月)
(特別警報・警報・注意報データベースより)

飼料・燃料

- ・購入飼料や燃料の残量はこまめに確認し、早めの発注を行う。
- ・悪天候になる前に、粗飼料を牛舎の近く(給餌しやすい場所)に準備しておく。

除雪作業

- ・集乳(処理室)や飼料タンクまでの通路幅は、できるだけ広くとっておく。
- ・D型ハウスの側面の除雪はこまめに行い、倒壊を防止する。
- ・降雪時や積雪時の除雪は視界が悪いので、子どもや車両等周りに十分注意する。

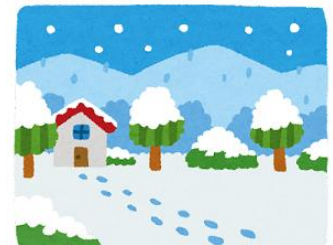
停電対策

- ・自家発電機への冬燃料の給油や動作の確認を行う。
- ・自家発電機がない場合は、停電時の手配について確認を行う。

最新の情報を確認し、早めの明るいうちに準備を行いましょう。

【参考】 インターネットで各種情報を入手できます。

道路	北海道開発局 北海道地区道路情報(通行止め)
天気	気象庁(天気図など)
電気	ほくでん(停電情報)



外作業は天候が落ち着いてから実施しましょう。

災害発生時の対応は、当センターHPに掲載しています。
HPは「宗谷農業改良普及センター 災害時など緊急対策情報」で検索
または、右のQRコードからアクセスできます。



災害対策情報はこちら